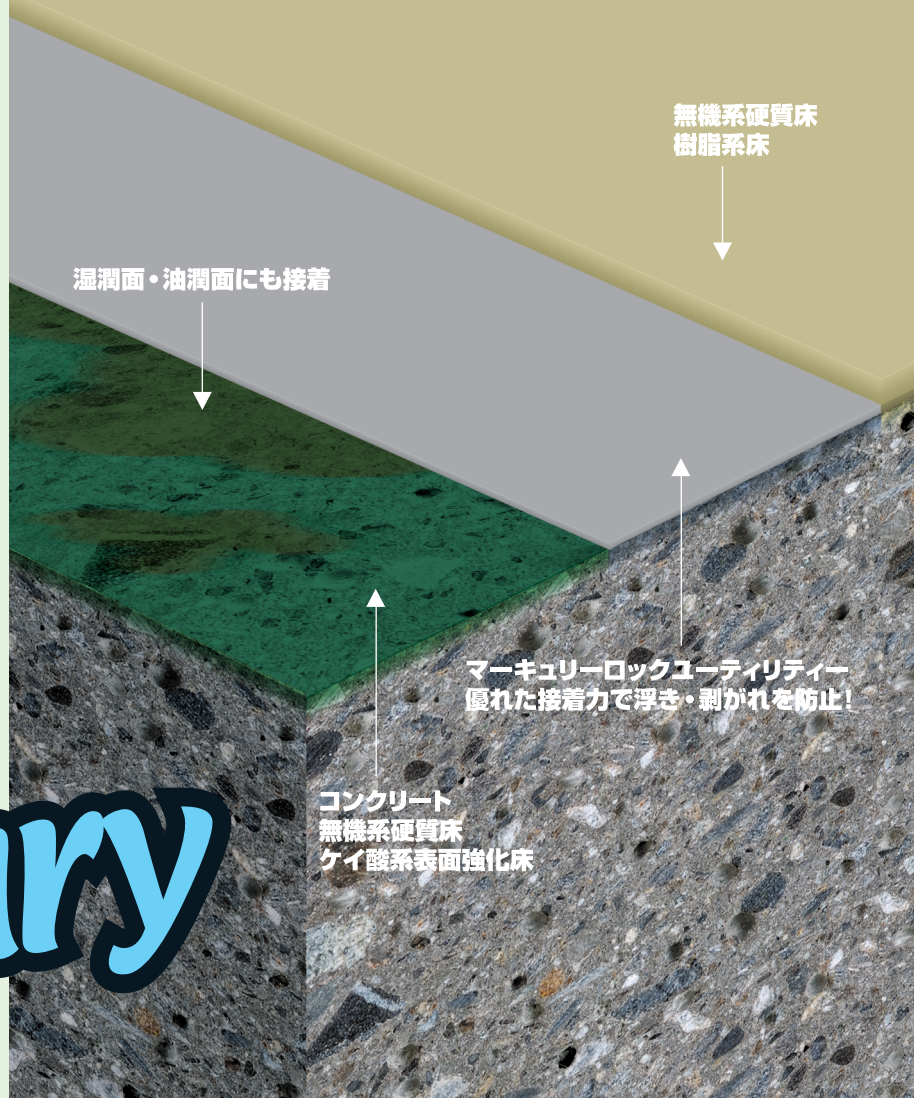


コンクリート・モルタル床はもちろん、ケイ酸系表面強化材、無機系硬質床材、アクリルウレタン系・エポキシウレタン系などの合成樹脂系床材に高い接着性をもつ万能プライマーです。しかも、湿潤面・油潤面下地にも強力に接着し剥がれやふくれの発生を防止するのに効果的。工場、倉庫などの床の改修工事のプライマーとして特におすすめします。その他、新旧コンクリートの打ち継ぎ部の接着剤などさまざまな用途にご検討いただけます。



Mercury Rock

浸透性万能接着剤

マーキュリーロック

ユーティリティー

“まさに万能、究極のプライマー”

■下地への接着性にすぐれる浸透タイプです。

マーキュリーロックユーティリティーは浸透タイプのプライマーです。下地コンクリートに浸透しコンクリートにしっかり密着します。

■床材の膨れや剥がれ防止に効果的です。

下地に密着し、下地からの水分の上昇を抑えますので、床材の膨れや剥がれ防止に効果的です。

■さまざまな樹脂塗膜に強力に接着します。

フタル酸変性アルキッド、アクリルウレタン、エポキシウレタンなどの成分をもつさまざまな樹脂塗膜に強力に接着します。

■油面・湿潤面にも接着します。

通常のコンクリート乾面にはもちろん、通常のプライマーでは接着しにくいコンクリート油潤面や湿潤面にもしっかり接着します。

■室内環境に配慮した安全性の高い床材です。

室内環境に配慮したプライマーですので、安心してご使用いただけます。ホルムアルデヒド放散等級 F★★★★申請中

■水で希釈できコストを低減できます。

マーキュリーロックユーティリティーは水で希釈して使用できます。そのため、面積当たりの材料単価を低減。広い範囲の施工に適しています。また、気温が低い場合は、水のかわりにメタノールを加えますと塗膜の乾燥時間を短縮できます。

主な用途

- コンクリート床用各種塗料のプライマーに。
- 表面強化床、無機系硬質床の改修工事のプライマーに。
- コンクリート打ち継ぎ部の接着などに。

■物理特性

試験項目	試験方法	試験値
密着性	基盤目テスト	25/25
接着強度	建研式	20.0kg/cm ²
耐摩耗性	テーバー式磨耗輪CS-10 250g・500回転	0.03g
耐光性	フェドメーター 1,500時間	異常なし
天然曝露	一年半	異常なし

■コンクリート面の接着試験

試験条件	接着力 (kg/cm ²)	破断状態
乾燥面	19	A
湿润面 水分 8%+160g/cm ²	19	A
サラダオイル 90g/cm ²	15	A
二号絶縁油 160g/cm ²	23	A

A:コンクリートの破断

■異種塗膜に対する接着性

試験方法	下塗り樹脂名	試験結果
基盤目 テスト	blank	25/25
	塩ビ系溶剤	24.5/25
	フタル酸変性アルキッド	25/25
	エステル系ウレタン	25/25
	アクリルウレタン	25/25
	エポキシウレタン	25/25

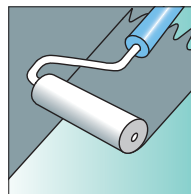
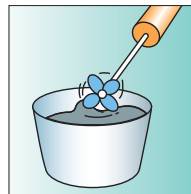
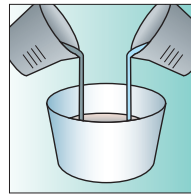
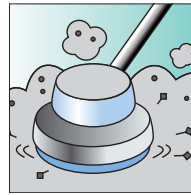
<荷姿>

主材	硬化剤	18kg/セット
15kg	3kg	

<施工条件>

- 新設コンクリートは1ヶ月以上養生してください。
 - コンクリート面は、新設・既設ともにポリッシャーサンダー等によるサンディングを実施してください。
 - 施工温度は10℃以上で行ってください。硬化不良の原因になります。
 - コンクリート中に遊水がある場合は、遊水を逃がしてください。塗膜膨れの原因になります。
 - 古いコンクリートでポーラスな場合は、平滑に仕上がらない場合がありますのでご注意ください。
 - 湧き水・油等が滲みでる場所には施工できません。
 - 下地床面にワックス、あるいはシリコン等の撥水剤が施工されている場合は密着いたしません。
 - 下地床面に旧塗膜がある場合は、その塗膜が油性アクリル系塗料の場合には密着いたしません。
(旧塗膜が不明の場合は、重ね塗りのテストを行って確かめてください。)
- ※実験では湿润面、油潤面にも十分接着しますが、現場では環境条件が異なりますので、下地の水・油はできるかぎり除去し、現場テストを行ったうえで施工してください。

施工方法



1 清掃・レイトンス除去

ゴミ、レイトンスは除去してください。水や油はできるだけ除去してください。

2 材料の混合

材料の缶は開ける前に良く振ってご使用ください。配合は下記のとおり、計りを用い正確に計量してください。配合容器は丸缶を用意してください。

※角缶は隅に混合不良が残りますので使用しないでください。

配合比 (重量比)	主剤	水・IPA	硬化剤
	5	5~10	1

※希釈用の水またはIPA(イソピルアルコール)は下地の状態により希釈率を変えてください。

※湿润面が酷い場合は表面の付着水をウエス等で除去してください。

※冬期気温が低く乾燥を早める場合は希釈液をメタノールにして5%加えてください。

3 材料の攪拌

はじめに主剤に水もしくはIPA(イソピルアルコール)を加え電動ミキサー等を用い3~5分良く混合してください。攪拌混合後に硬化剤を加えてさらに良く混合します。攪拌後は発生した泡消しと、熟成のため必ず10~20分静置してから使用してください。

※混合後の使用可能時間は、25℃で5時間が目安です。

4 材料の塗布

塗布はローラー・バケヤスポンジバーを用い塗布します。

材料塗布量(1回塗り)	100~150g / m ²
-------------	---------------------------

※吸い込みの多い下地の場合は2回塗りしてください。



※本製品は有機溶剤を含んでいます。各容器の注意事項ならびに製品安全データシート(MSDS)をご覧のうえ、安全な条件のもと管理・施工を行ってください。
 ※本カタログの試験データは実験に基づくデータであり、保証値ではありません。
 ※製品改良のため予告なく仕様および性能等を変更する場合がありますので、予めご了承ください。



製造・発売元
 フロアータルプランニング
ドゥーエイ工業株式会社
 〒174-0051 東京都板橋区小豆沢1-19-1
 TEL.03-3967-6229 FAX.03-3967-0623
 http://www.doei.co.jp mail:doei@sirius.ocn.ne.jp

販売店